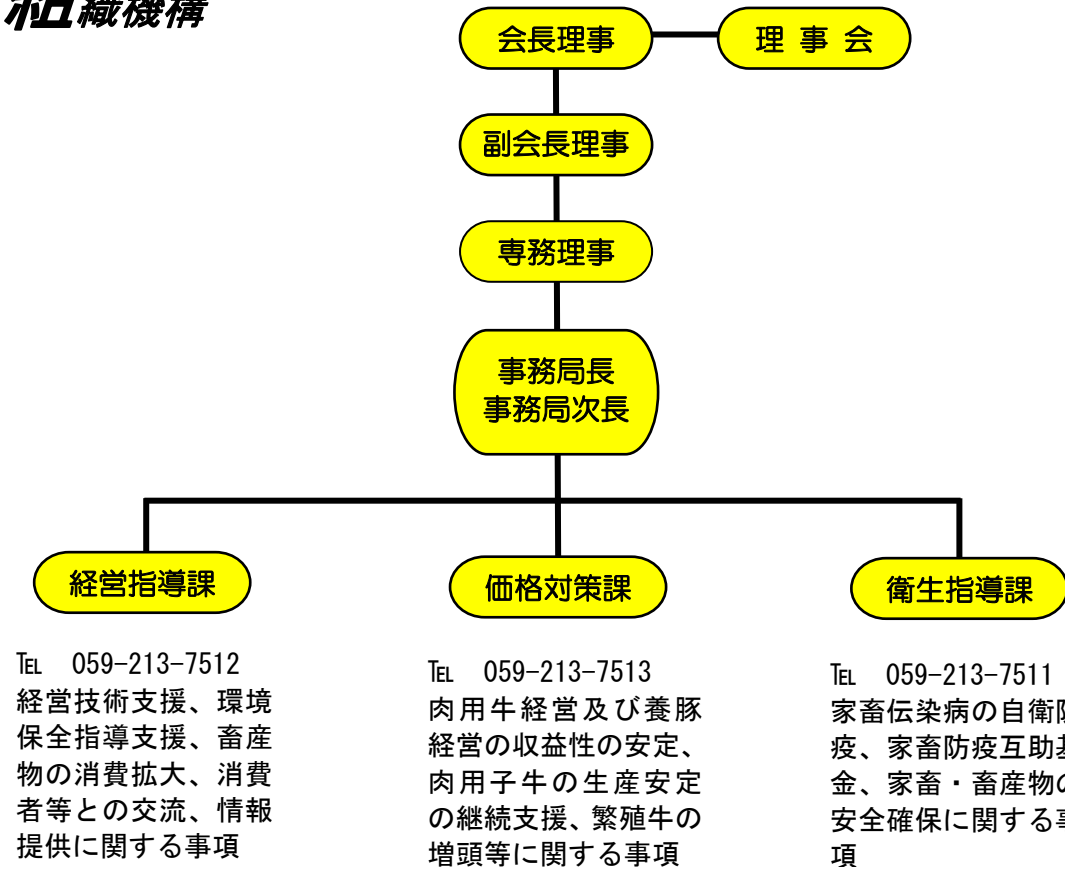
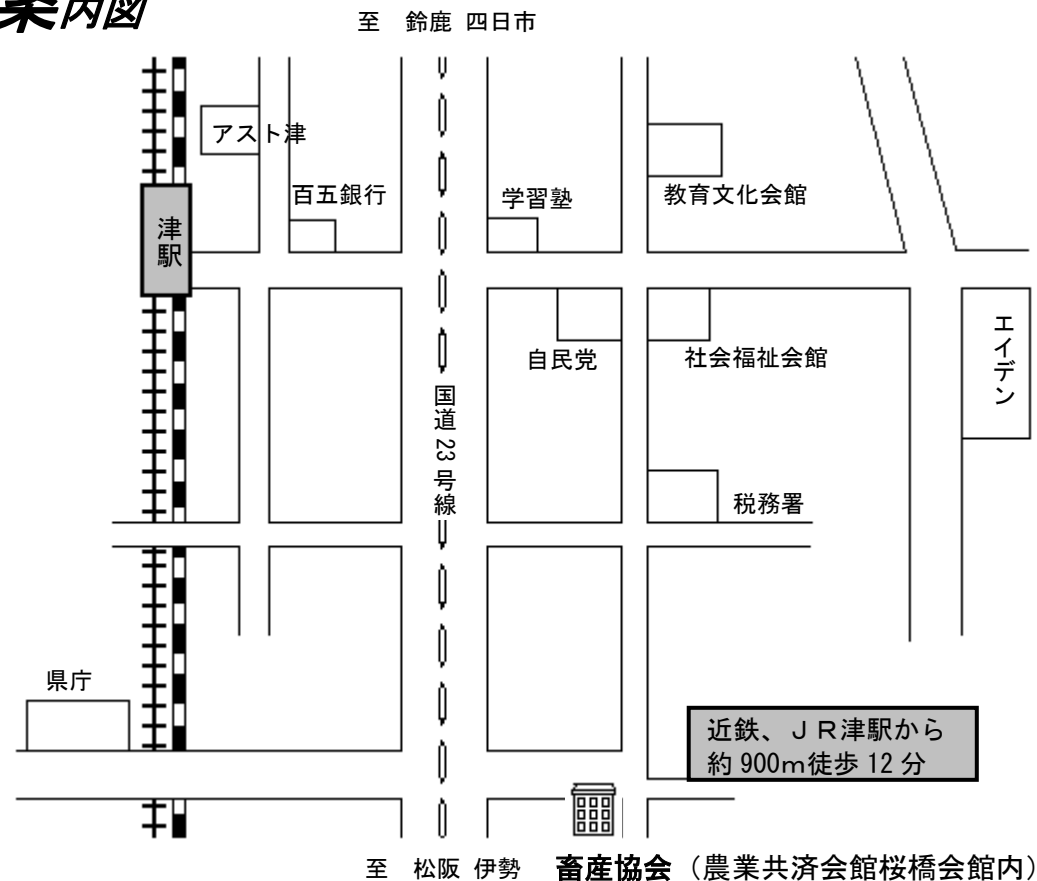


組織機構



案内図



要覧

三重県の畜産の発展と  
安定化をめざして

一般社団法人 三重県畜産協会

〒 514-0003 津市桜橋一丁目 649 番地  
TEL 059-213-7512 FAX 059-221-0109  
E-Mail info@mie.lin.gr.jp  
ホームページ URL http://mie.lin.gr.jp (三重の畜産広場)

# 生い立ち

社団法人三重県畜産協会の前身である社団法人三重県畜産会は、戦後の国民の食生活において着実に需要が伸びてきた畜産物の安定供給を図り、畜産経営者の生産技術の向上と経営の発展を目的として、官民協調した一元的な指導体制のもとで畜産を振興するため、昭和30年10月25日に農林省省議決定された「畜産指導体制の強化に関する措置要綱」に基づき、昭和31年1月30日に設立されました。

その後、畜産経営者の経営・技術指導等を中心とした各種事業を推進して来ましたが、平成14年4月1日に、三重県家畜畜産物衛生指導協会、三重県肉用子牛価格安定基金協会、三重県子豚価格安定基金協会の畜産関係3団体と統合合併し、平成25年4月一般社団法人として新しくスタートしました。

# 会員

三重県畜産協会の会員は、三重県、全農・中央会等連合会、農協(JA)、事業関係市町、畜産関連団体等36団体で構成されています。(令和5年7月31日現在)

# 役員

## ■ 役員(理事9名 監事3名)

会長	理事	北川 俊一	理事	山崎 俊美
副会長	理事	中野 眞司	〃	伊藤 正徳
〃		西山 治生		
専務	理事	村田 正人(常勤)		
理事		中川 知之	監事	西井 正
〃		西口 敏弘	〃	和田 隆
〃		近藤 貞和	〃	野口 健二

## ■ 職員

14名(令和5年7月31日現在)  
常勤職員 8名  
(正職員 7名)  
(嘱託 1名)  
非常勤職員 5名  
(嘱託 2名)  
(パート 3名)  
派遣職員 1名

# 業務の概要

価格対策業務では、肉用牛経営や養豚経営の収益性が悪化した場合の補てん業務や肉用子牛価格低落時に肉用子牛の生産安定の継続を支援するための補給金等の交付業務を行い畜産経営の安定化に寄与しています。

衛生指導業務では、伝染病予防対策を中心に海外悪性伝染病対策及び生産農場の疾病の清浄化対策等に取り組んでいます。

経営指導業務では、畜産経営・技術指導支援や畜産経営の労働負担軽減や省力化、先進技術導入による効率化を図る取組み、収益性の向上に必要な機械装置の導入支援等の補助・助成事業の他、中央団体や県の受託事業として各種調査事業を実施しています。

また、畜産物の安全・安心についての関心が高まる中で、生産者と消費者との間に立ち、両者を結び付けて相互の理解を深めることを目的とした業務を推進しています。

その他の業務としては、三重県養豚協会及び三重県養鶏協会、三重県食肉消費対策協議会、三重県馬事畜産振興協議会、三重県豚熱経口ワクチン対策協議会の各事務局としての機能を果たしています。

# 主な業務

## □ 畜産経営者への支援活動

畜産経営者に対し、経営・技術の支援指導を初めとする個別支援や畜産関係者のスキルアップを図るための、畜産経営セミナー等を開催しています。

畜産業では、畜産物市況等による経営への打撃は避けられないこともあるため、肉用牛肥育経営者及び肉豚経営者に対しては、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に差額の9割を補てんすることにより経営に及ぼす影響を緩和する事業を実施しています。また、肉用子牛では、子牛価格が低落した場合でも生産者の皆様が安心して経営が続けられるよう補給金を交付することで経営の安定化に向けた支援を実施しています。

さらに、家畜の健康を確保し、安全で安心できる畜産物の提供のために、家畜伝染病の自衛防疫と万が一の時に向けて、予防を主眼においた家畜衛生対策のために諸事業を実施しています。

## □ 情報提供事業

インターネットホームページ「三重の畜産広場」を開設し、生産者や消費者等を対象に幅広い親しみやすい情報提供をしています。

このホームページでは、全国の畜産関係団体等が組織する畜産情報ネットワークLINの一員として、畜産の経営情報や地域の話題、畜産物を使った料理レシピなどを提供しています。

(LINのURL <http://www.lin.gr.jp/>)

## □ 畜産への理解推進

家畜伝染病の発生や畜産物流通に係る偽装事件等を機に国民の畜産物への関心が高まる中で、生産者と消費者等との架け橋として、知識を共有し互いの共通の話題について意見交換を行う場を提供し、畜産の相互理解を深める事業を支援しています。

畜産生産者が行う日常の生産活動や生産方法、特徴的な畜産物生産への取り組みなどを消費者サイドに伝えることで消費者が求める畜産の知識等の情報を提供し、お互いの距離を縮めることにより畜産物の消費拡大に向けて事業を推進しています。

## □ 表彰活動

地域の畜産振興を目的として、共進会等で優良な成績に輝く生産者に対し、表彰を実施しています。

また、全国規模で開催される優良な畜産経営事例の表彰事業等に向けて、県内の優秀な事例を推薦し地域畜産の振興に寄与しています。

## □ 関係活動等への支援

畜種を越えた畜産女性の組織活動や養豚・養鶏経営者等からなる組織に対し、交流の促進を図り、組織としての要請活動に当たる他、国産食肉の消費拡大や地方競馬の振興にも当たっています。

